

広報第71号



SUNSHINE-VILLA

第2サンシャインビル

第71号
社会福祉法人
福陽会
第2サンシャインビル
東京都福生市福生
3244-10
TEL042-553-3701
編集 広報委員会





4月27日 観桜会



来年は多くの方が参加出来ることを願っています



チューリップ畑へドライブ



4/19 福生市
市議会議員選挙
(期日前投票)

**3/10 福生市より
避難場所の設置
ダンボールで
ベッド作り**



最後の仕上げ 頑張って～



「明日に向かって」

二階 介護職員

原島 久美子

暖かな日差しが心地よい季節となり、利用者様との外出も少しずつ増えてきました。福生市の桜まつりも久しぶりに賑わいを見せ、施設の前の土手には、美しい桜が満開に咲き、写真を撮りながら散歩を楽しんでいます。先日は、羽村市のチューリップ畑へドライブに出掛け、青空に泳ぐ鯉のぼりと色鮮やかな風景を鑑賞され、とても喜ばれていました。

フロアでは、連日釘付けとなった野球のWBCをテレビで観戦！優勝した瞬間には利用者様も職員も一緒になって大盛り上がりでした。時には大好きな歌を口ずさみ、身振り手振りを交え楽しんでいきます。利用者様と心通わせながら、笑顔に元気をもらうことが励みになっています。

私自身、昨年より始めた庭のガーデニングにも心癒され、毎日花を眺め言葉をかけるのが日課になっています。花に気持ちを伝えると花は生き生きと咲くそう

です。笑顔を大切に、利用者様と共に穏やかな生活を送れる様努めて参ります。



入職して

医務スタッフ

小関 陽平

春の季節に福陽会に入職を果たし、早二ヶ月が経過しました。利用者様の心身の健康をサポートし、快適で安心できる生活を提供していきたいと考えております。また、利用者様が日々の生活で困ったことや悩みがある際は、お話を傾聴し、共に考え解決策を見つけていきたいです。

利用者様は、私たちが支えていることで、穏やかな気持ちで日々を過ごせます。私は利用者様との関わりを大切にし、笑顔で接し、一人ひとりの利用者様が、より良い生活を送れるように業務を行っていきます。

まだ、不安な事や分からない事もたくさんあります。先輩職員に支えられる日々ですが、一つ一つ業務を覚え、利用者様の生活を豊かにできるよう援助してまいります。



3/21 福生消防署 (救急救命訓練) 地域の方も参加

好きな事の発見



三階 介護職員

大野 美和

お食事以外ではベッドで過ごされる事が多かったNさん。ある日豆苗の再生栽培をお願いしてみると、毎日フロアで水やりをし、嬉しそうに眺めている姿が…。他の利用者様達も「食べたいね」「すぐ伸びるね」などNさんに声をかける様子が見受けられるようになりました。今では再生栽培ではなく、イチゴ・ミニトマトの苗に毎日水やりをしては『花が咲いたよ』と職員にも話して下さいませ。他利用者様からは「イチゴが出来たら一つ欲しいよ」「いいよ」と笑顔で会話される姿が多くなりました。

植物が元気の源になっている事に新たな発見をしたような気がします。そして私も元気をもらっていると感じていきます。一人ひとりが笑顔で生活できるように、これからも気付きを大切に頑張りたいと思います。



ここにもトマトが…
「たくさん出来るといいねえ」



私の家族と一匹の犬



三階 介護職員

荒木 千江美

私の家族は夫と三人の子供がいます。長女は十九歳で結婚するも三十歳には離婚してしまいました。でも孫が二人いて元気に暮らしています。息子は福生市で建設業の仕事をしています。今どきの同棲とかで楽しく生活しているようです。次女は去年入籍をし、今年の六月には孫が一人増えます。コロナ禍で大変ですが、新しい生命誕生を楽しみにしています。今は主人と二人の生活になっていて、ペットの犬が私達の愛情を独り占めしています。可愛くて仕方ありませんが、老犬なのでいつまで一緒に過ごすことが出来るか不安です。今を大事に最後までお世話をしたいと思っています。



介護士として



四階 介護職員

渡邊 尚子

介護士になり十四年になりますが、ただに「これでいいのだろうか？」と日々考えながら利用者様と関わっています。私達の仕事は物ではなく、人と関わる仕事です。認知症の方、そうでない方とたくさんいます。また利用者様一人ひとりが性格も考え方も違うので、どのように対応していくか毎度毎度考えています。他の職員との連携も取り、利用者様がこの施設で良かったと思っ頂けるようにして行きたいです。

私は入所フロア四階の所属ですが、四階の利用者様はお元気な方がたくさんいます。なのでその分笑い声も多く聞かれます。利用者様が毎日笑顔になれるよう信頼関係を築いていき、安心して生活できる場所を作っ行きたいと思ひます。



「心と身体は二人三脚」



四階 介護職員

本木 有紀

ある落語家さんのポスターが目に残りました。何気ない言葉ですが、それを見てなぜか心が穏やかになるといっか、妙に納得してしまっ自分がいまっした。そんな経験はありまっせんか？

例えば、日めくりカレンダーの今日の一言、飲食店のトイレにあっったカレンダー

の人生論、そんなちよっとした言葉に救われ、心と身体が軽くなる瞬間を感じる事。

施設行事も少しずつ開催できるよになり、職員の踊りを『上手だったよ。元気がでたよ』と 今でも褒めてくださる方、桜を見て外気浴された方が大変喜ばれ、活力がでている方もいらっしやいます。その言葉や姿を見ることで私も元気を頂いています。

利用者様に日々色々と感じて頂けるよ、お一人おひとりと向き合ひ、寄り添いながら二人三脚でともに歩んでいけるよ、サポートに努めたいと思ひます。



新たな始まり



看護師

前川 紀子

デイサービス

昨年六月一日よりデイサービスに入職して一年近くになりました。

今まで縁のなかつた福生に通って、縁なのかな? と思います。五年以上に、京都三千院にお参りに行った時のこと、若きお坊さんと話をする機会があり、「人は縁ですよ、会いたくても会えない時もあり、縁があつて思いも依らず出会う事もある。今こう会つているのも縁ですよ」一九歳のお坊さん、来年の成人式の日もこうしてここに居ます、と笑顔で言われたこと。時々思い出し、今日もそうよねと思ひ出しました。

これからも、出会つたこの縁を大切にしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



活動もにぎやかに
なつてきています。





「刻苦勉勵」

厨房スタッフ

島村 響

入社して半年が経ちました。

以前の仕事はホテルでパティシエやパン屋さんで働いていました。コロナ禍でこの先が不安になり転職を決意しました。今が初めての給食関係の仕事に就き、分からない事や不安なことが沢山ありました。優しい先輩方の声掛けやご指導、そして相談など気軽に聞くことが出来、日々楽しく調理の仕事に励む事が出来ております。色々な食事形態の利用者様がおり、その方に合わせて食事を提供しています。難しい事、不安な事があります。利用者様に「美味しかったよ！ご馳走様、いつもありがとうございます」と声を掛けて頂きとても嬉しく、自分自身の励みとなっております。

今後もどんどん学び、技術を磨き利用者様に心から喜んでもらえる、楽しい食事を作っていきたいです。

これからもよろしくお願い致します。



食事は元気の源



3/29 非常時災害訓練
温めるだけ(便利です)

編集後記

五月八日から、新型コロナウイルス感染症の分類が「5類」に引き下げられた。といっても手放しでは喜べない。マスクの使用については個人の判断になるとはいえ、集団生活の場や多くの人の集まる場所への出入りなどについては、マスク着用は効果的といわれる。

施設の面会等についても一気に緩和とはいかない。徐々に用心をしながらということになりそうだ。自分を守ることは、他人も守ることを意識して、せっかくの面会がストップすることの無いよう、お互いが気を付けたいと思います。

これからもご愛読
よろしく
お願い致します。
(室賀)



社会福祉法人
福陽会
特別養護老人ホーム
第2 サンシャインピラ
〒197-0011
東京都福生市福生
3244-10
TEL 042-553-3701
FAX 042-553-3715
<http://www.fukuyokai.or.jp>